

美川村史年表

西暦	年号	郷土の動き
一九七五	昭和五〇	一、二〇 大枝、日野浦集会所竣工式 一、二六 愛媛県知事選挙白岳春樹当选 三、一 第一六回村政懇談会 四、三 美川村発足二〇年記念式典 四、一三 愛媛県議会議員選挙大田国康当选 四、二七 村長選挙天野登村長当选 四、二九 新谷優村長退職 四、三〇 天野登村長就任 四、三〇 山下傳三郎助役、長岡通一収入役再任 一、一、四 広域基幹林道西谷～日野浦線美川分起工式 二、二二 第一七回村政懇談会 三、二三 観光開発推進委員会 四、一二 広域基幹林道西谷～日野浦線促進協議会 四、二〇 御植樹祭 五、二四 地籍調査請負入札会 七、二八 山中家移築工事地鎮祭 八、二七 いこいの森整備入札 九、一七 山振釣井農道竣工式 九、二〇 四国カルスト草地開発付帯事業基地入札 一、一〇 天皇御在位五〇年記念式典 一二、二〇 新谷優叙勲祝賀会(勲五等双光旭日章)
一九七六	昭和五一	
一九七七	昭和五二	四、一二 村道程野仕出線道路改良松山駐とん自衛隊施設隊による起工式 五、一九 三次農道、上黒岩橋、上本組飲料水供給施設並に重要文化財山中家の総合竣工式 六、二八 お茶の間懇談会 七、一 日野浦本組飲料水供給施設入札 七、六 村道程野仕出線竣工式 七、一八 団体営大川農道入札 八、三一 助役山下傳三郎、収入役長岡通一退職 九、一 小田原英雄助役、大野和男収入役就任 九、二九 日中友好愛媛県民大会を松山市済美高校で開催 一、二、三 村文化祭
一九七八	昭和五三	四、一 広域消防美川分駐所発足 五、三〇 四国カルスト大川嶺放牧(第一回)五五頭入牧 六、六 第二回入牧五五頭計一〇頭となる 七、一〇 林道イグイ線 中峰農道入札 九、四 美川西小学校体育館建築工事請負入札会 一〇、一〇 美川南小学校創立一〇〇周年記念式典 一二、四 県単土地改良事業黒藤川中組線等入札会 一二、二三 美川スキー場開き 一二、二七 県道林道トロメキ、稲村線他四件入札

一九七九	昭和五四	<p>一、二一 愛媛県知事選挙有権者数三、一三六八人、投票率八〇・六四％ 一、二六 河口飲料水供給施設完成 三、二〇 美川西小学校体育館落成式 四、一六 村長選挙無投票当選天野登 四、二二 村議会議員選挙有権者数三、〇三九人、投票率九六・三一％ 四、二五 村内教職員研究集会</p> <p>五、一 村長天野登第二期就任式 五、一二 第一五四回村議会臨時会(初会)議長川崎清隆 副議長木山徳重 七、五 大川は場(圃場)整備工事起工式 七、一三 久主の下団地公営住宅建築工事入札 七、一六 御三戸簡易水道工事入札 一〇、七 衆議院議員総選挙有権者数三、〇七〇人、投票率七七・九二％ 一、三 第一回みかわまつり 一二、四 地域農業振興研究協議会 一二、一五 県道黒藤川中組他入札</p> <p>二、二〇 四国カルスト草地開発事業完工式 四、一九 御三戸簡易水道及び公営住宅(久主の下団地)合同落成式 六、二四 林道水押しショブネ線他入札 七、五 団体営大川農道他入札 八、一五 五五総体開会式(砥部町総合運動公園) 八、二一 美川中央中学校プール起工式 八、二三 大川簡易水道工事起工式 八、二九 有枝飲雑用水工事請負入札 九、二六 地域振興研究委員会開催 一〇、二〇 庁舎、センター建築専門委員会開催 一一、三 第二回みかわまつり 一一、七 美川西小学校教員住宅建築請負入札会 一一、一九 地域集団電話切替式</p> <p>二、一一 スキーカーニバル開催 三、一三 定例村議会 議長天野輝雄 副議長田中一男 四、二八 大川簡水工事竣工式 六、一 美川村中央集会所建物取壊作業始まる 六、八 林道トロメキ稲村線他入札 七、一 美川中央中学校プール、西小学校校長住宅総合落成式 七、一五 庁舎建築委員会 八、一七 団体事務所建築請負入札 八、二五 庁舎改善センター建築工事請負入札 八、三一 第一七一回村議会臨時会 助役小田原英雄再選 収入役大野和男再選 一〇、一四 公営住宅清水団地、久保上団地建築請負入札会 一一、三 第三回みかわまつり 一二、一五 広域基幹林道西谷、日野浦線大谷工区藤社工区開通式</p> <p>三、一八 団体事務所建築工事完成 六、一九 庁舎、改善センター定礎式 六、二三 林道開設工事イグイ横山線等入札 七、九 団体営古味かんがい排水工事等入札 八、六 公営住宅建築上本組団地他三件入札 八、二三 新庁舎移転業務を開始する 一〇、二八 新庁舎改善センター、団体事務所総合落成式 一一、三 第四回みかわまつり 一二、一八 第三リフト竣工式と併せてスキー場開き</p>
一九八一	昭和五六	
一九八二	昭和五七	

一九八三	昭和五八	<p>一、一五 愛媛県知事選挙有権者数二、九二〇人、投票者数二、三五三人（白唇春樹当選） 二、一 二 国務大臣（経済企画庁長官）塩崎潤歓迎会（大ホール） 三、二九 団体営大谷農道入札 四、一〇 愛媛県議会議員選挙（小田慶孝当選） 四、一八 村長選挙立候補者天野登無投票当選 四、 二四 村議会議員選挙有権者数二、八九九人、投票者数二、八〇六人、投票率九六・七九％ 五、七 第一八一回村議会臨時会 議長片岡傳 副議長木下久敬 七、一八 学校施設整備委員会第一回 七、二七 美川村池川町議会（理事者）交流会（於池川町） 七、二八 公営住宅御三戸第二団地建 築工事請負入札 八、一九 モデル事業藤社中農道整備工事等入札 九、一五 ブラジル県人会創立 三〇周年記念式典に天野村長渡航（但）する 一一、三 第五回みかわまつり 一一、二七 松山営林署 農林道（大川奥、小田町）村に払下げ現地引渡し 一二、二四 坂本素行叙勲受章（勲五等瑞宝章）祝賀 会一、二 第一回年賀交歓会 二、一一 スキーカーニバル県警音楽隊来場 三、九 団体営大谷農道 の会計検査院の検査 六、五 林道大谷線等入札 七、一〇 団体営仕出下組農道整備工事等入札 七、二二 過疎代行林道トロメキ稲村線起工式 七、二七 池川町美川村交流会（於美川村） 八、二〇 学校施設整備委員会議員合同会 九、一四 宿泊施設（白銀荘）敷地造成工事入札会 一〇、一 七 白銀荘建築工事入札会 一一、三 第六回みかわまつり 一、二 第二回年賀交歓会 二、四 村内三中学校合同少年式 二、一八 中学校建築専門委員会 三、一 中予地区広域防火訓練実施（仕七川中学校にて） 三、一五 定例村議会 議長木下久敬 副議長藤坂友一 六、一三 中学校建築工事入札</p>
一九八四	昭和五九	
一九八五	昭和六〇	

編集委員名簿

美川村編集委員

委員長 天野 登 (美川村長)

副委員長 小田原 英雄 (美川村助役)

〃 大野 和 男 (美川村収入役)

〃 新谷 養一郎 (美川村教育長)

編集事務局長 平岡 哲 郎 (議事事務局長)

編集委員 中山 義 正 (総務課長)

〃 大上 輝 雄 (住民課長)

〃 高岡 忠 義 (建設課長)

〃 中山 邦 夫 (産業観光課長)

〃 久保 若 松 (農村整備課長)

〃 渡部 守 (教育次長)

〃 堀尾 忍 (国土調査課長)

あとがき

美川村発足三〇周年記念事業の一環として「美川村十年誌」が発刊されることになった。既に昭和五〇年三月には「美川村二十年誌」が発刊されており、これには古く藩政時代からの歴史や旧村時代の沿革などを収録され美川村の誕生と、その後二〇年間の村の歩みが各部門別に詳しく編集されている。したがって今回はその後の一〇年間を一区切りとし村行政の足跡を記録することとした、いわば二十年誌の続編的なものである。そのようなことから内容も限られたものとなり行政全般に亘る各事業の実績など、その殆んどが統計的な色彩が強く、読みづらい点があることをご諒承いただきたい。

時代は目ざましく進展し、この一〇年間も美川村にとって実に激動と飛躍の歲月であったと痛感する。そしてこの歩みは村民の方々と共に「和」を基調として努力と協力によって礎かれた尊い村の歴史の一ページであり後世に伝える義務があると思う。

この編集に当っては、各課長が編集委員に委嘱され昭和五九年六月一日第一回編集委員会が開催され、その骨子が協議された。天野村長から意図が伝えられ方向を示されて以来、委員各位には多忙な日常業務の中で寸暇を惜んで資料の収集に努められ、またそれぞれ担当職員の方には細部についての資料提供にご協力をいただいたこと、そのご苦勞に対し心から謝意を表したい。併せて原稿のとりまとめを始め編集事務局として万端のお世話を願った平岡事務局長に対しその労を多とし、謝意を捧げたい。

過ぎ去ったこの一〇年の歩みを振り返り、反省に立って、やがて来るべき二世紀への足掛りとし、明るく豊かな活力ある村づくりに励まなければならないと考えるのである。

昭和六〇年一二月

美川村助役
編集副委員長
小田原 英雄

美川村十年誌

昭和六〇年一二月発行

編集者 美川村誌編集委員会

委員長 天野登

発行者 愛媛県上浮穴郡 美川村

印刷者 ぎようせい

